

平成 31 年 2 月 12 日

各 位

会 社 名 株式会社 鴨川グランドホテル
 代表者名 代表取締役社長 鈴木 健史
 (JASDAQ・コード 9695)
 問合せ先 取締役管理部長 四野宮 章
 (T E L 04-7094-5581)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 8 月 7 日付にて公表いたしました業績予想を下記の通り修正いたしますので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

平成 31 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正 (平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当期純利益	1 株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	3,165	△270	△350	0	0 円 00 銭
今回修正予想 (B)	2,915	△430	△560	△1,000	△111 円 86 銭
増減額 (B-A)	△250	△160	△210	△1,000	—
増減率	△7.9%	△59.3%	△60.0%	—	—
ご参考) 前期実績 (平成 30 年 3 月期)	4,053	137	96	72	8 円 07 銭

2. 修正の理由

主力施設の鴨川グランドホテルは耐震改修・バリューアップ工事のため平成 30 年 4 月 21 日～平成 30 年 12 月 20 日の予定で休館に入りましたが、工事の遅れによる部分オープンとなり、全面オープンは平成 31 年 3 月 23 日の予定と大きく遅れたこと。また、鴨川グランドタワーも鴨川グランドホテルの休館の影響を受け平成 30 年 12 月までは大変厳しい結果となりました。

その結果、売上高は、前回予想額から 250 百万円減少の 2,915 百万円を見込んでおります。

収益につきましては、鴨川グランドホテルの工期延長及び追加工事の発生等が影響し、営業損失は前回予想額より 160 百万円増加の 430 百万円、経常損失は前回予想額より 210 百万円増加の 560 百万円を見込んでおります。また、当期純損益は平成 31 年 1 月 24 日付けにて発表いたしましたとおり、固定資産除却損及び解体撤去費用を計上することにより、1,000 百万円の当期純損失を見込んでおります。

なお、鴨川グランドホテルの全面オープンは平成 31 年 3 月 23 日の予定であり売上が不透明であることから、今後、業績予想の修正が必要と判断された場合には、速やかにお知らせいたします。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。